

さっぽろ雪まつり「会津 鶴ヶ城」完成



完成した大雪像「会津 鶴ヶ城」



プロジェクションマッピング



アイスブロック工法



制作過程



観閲行進



祝賀会食

連隊は、6月7日(日)第11旅団創立18周年・真駒内駐屯地開庁72周年記念行事に参加した。
連隊長以下、記念式典及び観閲行進において、一糸乱れぬ統制と行動で、旅団旗本連隊としての威容を示すとともに、祝賀会食では、来場していただいた協力者の方々へ日頃の感謝をお伝えした。

第11旅団創立18周年 真駒内駐屯地開庁72周年記念行事

連隊は、令和8年1月5日(月)から2月3日(火)までの間、第11旅団第2雪像制作隊として、2026さっぽろ雪まつり大通西8丁目会場での雪像制作を担当した。厳しい気象状況下において、39日間延べ3800名の隊員をもって制作に当たり、この間、協力関係者、ご家族等、多くの方々から温かい激励を受け、歴代最高傑作と称される大雪像「会津鶴ヶ城」を完成させた。
開催期間中の夜間には、プロジェクションマッピングが行われ、映像と音楽による幻想的な世界を演出し、多くの方々に大雪像を楽しんでいただくとともに、解体に当たっては、鶴ヶ城の歴史を尊重し、開城式と称して、敬意と感謝をもって雪像を取り壊した。
連隊は、引き続き、「アイスブロック工法」を技術継承するとともに、さっぽろ雪まつり協力を通じて、地域への貢献及び自衛隊に対する理解と信頼の獲得に邁進する。



発行所
もくれんOB会
協賛
札幌市
自衛隊協力会

〈発行印刷会社〉
株式会社
横山プリントサービス社
TEL. 011-669-3915
FAX. 011-669-3916

連隊長統率方針
「任務必達」
連隊長要望事項
「創造」
「感謝」
「明朗闊達」

連隊シンボルマーク



平成15年10月に第7代連隊長最先任上級曹長である高橋准尉によってデザイン、作成されました。
シンボルマークには、
・精強性「鷲」
・迅速性「稲妻」
・勝者の証「月桂樹」の意味が込められています。

連隊花 木蓮



木蓮が「十・八・連」の合字であることから、連隊花として制定されました。
第5代連隊長・高木成助1等陸佐が考案され、連隊隊舎東側に植樹されている木蓮は、毎年5月上旬に鮮やかな薄桃色の花を咲かせ、連隊に春の訪れを告げるとともに、連隊を温かく見守っています。

練成訓練

第2次旅団演習(ICE)



連隊作戦会議



指揮官會議

連隊は、1月25日(日)から31日(土)までの間、東千歳駐屯地において実施された第2次旅団演習(ICE)に旅団主作戦正面担任部隊として参加し、有機的な指揮幕僚活動及び情報と火力の連携を主要演練項目として、連隊の作戦遂行能力の向上を図った。



中隊長への状況報告



陣地研修

連隊は、2月24日(火)から3月4日(水)までの間、北海道大演習場有明地区、恵庭地区及び千歳地区において連隊冬季演習を実施した。
本訓練は、冬季における防衛練度の向上を目的とし、特に、積雪寒冷下において必要とされる戦闘行動の習熟及び防衛準備に係る各種諸元、教訓事項を収集する等、所望の成果を獲得した。

連隊冬季演習



敵を待ち構える小銃手



陣地構築



状況確認

連隊は、1月27日(火)から2月1日(日)までの間、米陸軍との実動訓練(ノースウィンド26)に第11戦車隊への配属部隊として、第3普通科中隊を対抗部隊参加させ、各種任務遂行能力の向上を図るとともに、同基盤を活用した第3普通科中隊訓練検閲を実施し、冬季の特性を最大限に活用した防御及び戦車隊と連携した総合戦闘力の発揮等、各種戦闘行動の練度向上を図った。

米陸軍との実動訓練



01式軽対戦車誘導弾



個人携帯対戦車弾



12.7mm重機関銃



対人狙撃銃 (夜間射撃)

連隊は、5月18日(月)から31日(日)までの間、北海道大演習場有明地区及び島松地区において、第1次連隊射撃野営を実施した。各中隊は、各種対戦車火器、小火器及び重迫撃砲等の射撃を実施するとともに、手りゅう弾投擲、指向性散弾及び各種爆破訓練を実施して、射撃及び各種爆破能力の向上を図った。
また、6月15日(月)及び16日(火)、北海道大演習場島松地区において、第2次連隊射撃野営として、81mm迫撃砲射撃を練成し、戦闘行動と連携した実践的な射撃能力の向上を図った。
連隊は、引き続き「射撃へのこだわり」を堅持して、あらゆる機会を通じ、射撃練度を向上する。

第1・2次連隊射撃野営



81mm 迫撃砲



爆破訓練



手りゅう弾投擲



120mm 迫撃砲

練成訓練

第1次旅団演習

連隊は、7月9日(木)から13日(月)までの間、北海道大演習場において、第1次旅団演習に参加し、旅団の作戦行動に係る防御能力向上を図るとともに、情報小隊の訓練検閲を実施した。

作戦間、断続的な降雨に見舞われる悪天候の中、連隊長指針「最後まで生き残り、戦え」のもと、健在性の向上及び積極的な火力要求を重視した戦闘により、連隊任務を完遂した。

また、情報小隊は、組織的な監視網の構成とドローン偵察により、迅速かつ正確な敵情の収集・報告を行うとともに、積極的な火力要求により、敵を減殺する等、連隊の戦闘に大きく貢献した。

連隊は、引き続き、与えられた任務をいかなる状況においても、必遂できる精強な部隊となるべく訓練を継続する。



防御戦闘



重迫撃砲射撃



指揮所活動



陣地研修



分隊を射撃支援する機関銃



射撃位置の変換



不発弾搜索



安全を意識した整備



側溝整備



指揮所における情報収集



物品積載・出動準備

連隊射撃指導部 集合訓練

連隊は、4月1日(水)及び2日(木)に令和8年度連隊射撃指導部集合訓練を実施した。令和7年度の射撃成果において得られた各種教訓をはじめ、特に効果のあった練成要領を各中隊射撃指導者に普及する等、連隊全体の射撃練度の向上を図るとともに、安全管理、弾薬管理等、射撃勤務要領の徹底を図った。

演習場整備(前段)

連隊は、5月8日(金)から15日(金)までの間、演習場整備(前段)を実施した。

本演習場整備は、弾着地の不発弾搜索・野焼き、道路・側溝の整備、有明戦闘射場及び第三基本射場の施設整備を実施し、方面・旅団の作戦運用の実行性向上に寄与した。

また、連隊として「事故ゼロ絶対」を掲げ、全隊員が高い安全管理意識を持ち整備任務にあたる等、所望の任務を完遂した。

即応態勢維持

連隊は、4月20日(月)16時53分頃に発生した北海道・三陸沖地震及び6月25日(木)7時30分頃に発生した岩手県沖の地震に伴い、それぞれ発災直後から迅速な情報収集を行うとともに、速やかに出動できるよう物心両面の準備を完了することができた。

引き続き、いつ、いかなる任務にも即応必遂するため、あらゆる事態に即応できる態勢を維持する。

訓練隊活動紹介

持続走訓練隊



教官 滝2曹
(本部管理中隊)



持続走訓練隊は、昨年度の富士登山駅伝において、連隊最高順位の5位入賞を達成することができました。訓練隊は、不整地を含む各種走力訓練を実施して、走力及び心肺機能を高めるため、各種大会に参加しています。目標は、富士登山駅伝上位入賞、全自衛隊陸上競技大会各種目入賞及び体育指導者の育成です。少数精鋭チームですが、目標達成に向け一致団結し全国に18連隊の名を轟かせたいです。

銃剣道訓練隊



教官 花輪曹長
(本部管理中隊)



銃剣道訓練隊は、部隊訓練との両立を図り、夜間稽古及び各大会前の期間等で日々練成に励んでいます。全日本団体で準優勝、全道大会4連覇等、輝かしい功績を残された先輩方に負けないよう頑張っています。当面の目標は「若手の育成」と「全道大会優勝」です。応援よろしく願います。

バイアスロン訓練隊



教官 角田2曹
(第1普通科中隊)



バイアスロン訓練隊は、雪の降り始める12月からスキー訓練を開始し、部隊の訓練と両立をしながら射撃及びスキー走力を強化しています。目標は、冬季の滑走技術及び射撃術のスペシャリストを育成し部隊へ普及するとともに、宮城スキー大会及び日本選手権の団体戦で表彰台を目標としています。

拳法訓練隊



教官 嶋田2曹
(第1普通科中隊)



拳法訓練隊は、大会前集中訓練及び日々の課業内外を利用して自身の心身及び技能の練磨に努めています。また、部隊格闘指導官を輩出するなど、部隊における近接戦闘能力の向上に寄与するとともに、部外大会に参加することで広報活動にも繋がっています。目標は、武道精神の涵養を図りつつ、更なる部隊格闘指導官の輩出、全自衛隊拳法選手権大会団体ベスト8、個人ベスト4以上を目指します。

部外行事協力

隊内生活体験

連隊は、6月24日(水)から26日(金)の間、北海道ガス株式会社の新入社員6名に対し、隊内生活体験を実施した。

入隊者は着隊後、着慣れない迷彩服に身を包み、緊張した面持ちで入隊式に臨み、当初はぎこちない動作であったが、基本教練では次第に節度ある動作を習得する等、自衛隊の規律について学ぶとともに、徒步行進では、慣れない重装備で高低差の大きい演習場内を悪戦苦闘しながらも全員が約14kmを完歩した。

駐屯地内外で各種訓練を体験した新入社員達は、普段経験できない環境下で寝食を共にした社員同士の絆を深めるとともに、自衛隊の任務や役割への理解と関心を深めることができた。



徒步行進



基本教練



体験搭乗



担架搬送

札幌国際スキーマラソン支援

連隊は、1月28日(水)及び2月1日(日)の2日間、白旗山競技場周辺において、第46回札幌国際スキーマラソン大会を支援した。事前に雪上車による救護所の開設を準備し、大会当日は役員及び救護関係者の人員輸送を実施する等、国内外の選手約1000名が参加した大会を支援し、円滑な大会運営に寄与した。



救護所の開設



救護関係者を輸送する雪上車

北海道を歩こう支援

連隊は、5月24日(日)「第49回北海道を歩こう」において、札幌市真駒内から国立公園支笏湖まで踏破するイベントの給水支援を実施した。本行事には、選手約1000名が参加し、各選手は、連隊がコース上に準備した水トレイラの水を飲料水または洗顔等に活用し、それぞれのゴールを目指していた。

途中から、降雨に見舞われたものの、支援隊員は、参加者に対し熱心に激励・支援する等、イベントの整齊円滑な運営に寄与した。



スポーツ協会と連携し準備



給水支援

連隊を力強く支える各協力団体の紹介

自衛隊協力会

自衛隊協力会は、約1700名で構成されており、自衛隊活動に対する深いご理解とご協力をいただくとともに、駐屯地等自衛隊施設の見学、定期総会及び懇親会等を通じて、自衛隊との交流を深めていただいております。施設見学においては、道内の各地の駐屯地、航空基地等に足を運び、史料館の見学を始め、ヘリコプター及び車両の体験搭乗、隊員食堂での会食等、様々な視点で見学していただき、自衛隊への理解を深めていただいております。

(本紙8面にも協力会の活動について記載しておりますので、ご参照ください。)



令和8年度札幌市自衛隊入隊・入校予定者激励会

いっぱち会

いっぱち会は、旅団友の会に入会し「二日体験入隊」された方々で構成され、会員相互の情報交換及び融和団結を深めるとともに、連隊と密接に連携して自衛隊の発展に寄与することを目的とし、名誉会長の川村昭範氏、会長の中崎義昭氏その他33名で日々精力的な活動によりご支援いただいております。

連隊の各種競技会、訓練隊への激励のほか、さつぼろ雪まつり会場における雪像制作隊への激励、連隊創立記念行事への参加等、年間を通じて、連隊に寄り添うご支援をいただくとともに、今年の6月5日(金)には、懇親会を通じて、連隊と懇親を深めていただきました。



令和8年度いっぱち会総会・懇親会

札幌自衛隊家族会

札幌自衛隊家族会は、第11旅団管内に居住する約900名の自衛隊員のご家族で構成されており、自衛隊員の活動支援やイベントなども積極的に参加している活発な組織であり、会報誌「おやばと」やSNSへの投稿、隊内生活体験、自衛官候補生課程入隊式への参加及び訓練の激励等、様々な活動を通じて、自衛隊を支えていただいております。



部隊見学

もくれんOB会

もくれんOB会は、第22代副連隊長である会長の鷲澤洋一郎氏以下、約150名の第18普通科連隊OBの方々と構成されており、定期総会、年2回の本機関紙「もくれん」の発行、連隊創立記念行事への参加、連隊の各種訓練・さつぼろ雪まつり、訓練隊への激励等、様々な活動を通じて、連隊を支えていただいております。

今年もOBと隊員による懇親会を予定する等、連隊とOB会のさらなる親睦を深める機会を企画していただいております。また、OB会独自の活動として、米寿を迎えられた会員に対し佐官モデルの識別帽を贈呈する等、会員相互においても親密な関係を構築されています。



さつぼろ雪まつり大雪像制作激励



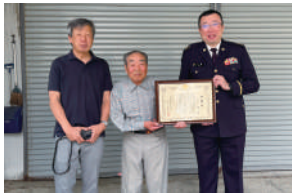
令和8年合同新年会

隊友会真駒内支部

隊友会真駒内支部は、公益社団法人「隊友会」の支部として、支部長の中神哲二氏以下、真駒内・澄川に居住する自衛隊OBを中心に約160名の会員をもって組織され、真駒内駐屯地所屬部隊、特に第18普通科連隊を積極的に応援いただいております。

隊友会は、国民と自衛隊との架け橋として、防衛及び防災関連諸業務に対する各種協力、自衛隊の活動に対する協力、殉職隊員及び戦没者等の慰霊顕彰など、地域社会の健全な発展に寄与する活動等を行っていただいております。

さつぼろ雪まつりでの雪像制作期間中においては、多くの方々に制作隊への激励をしていただくとともに、5月17日(日)の懇親会において連隊との懇親を深めていただきました。



感謝状贈呈



令和8年度隊友会真駒内支部定期総会・懇親会

転出者

転入者

- 【令和7年度後期】
- 【連隊本部】
 - 遠藤 順也 (北恵庭・北恵庭駐屯地業務隊へ)
 - 三瀬 心 (真駒内・第11情報隊へ)
 - 森 研也 (真駒内・第11旅団司令部へ)
 - 【本部管理中隊】
 - 橋井 政和 (真駒内・第11後方支援隊へ)
 - 藤井 康友 (前川原・幹部候補生学校へ)
 - 坪田 浩介 (習志野・陸上総隊付へ)
 - 樺澤 修 (札幌・札幌駐屯地業務隊へ)
 - 大関 章宏 (高田・第2普通科連隊へ)
 - 金丸 圭佑 (新発田・第30普通科連隊へ)
 - 梅澤 陽人 (伊丹・第36普通科連隊へ)
 - 【第1普通科中隊】
 - 中村 信貴 (習志野・第1空挺団第3普通科大隊へ)
 - 菅野 晃輝 (那覇・第51普通科連隊へ)
 - 【第2普通科中隊】
 - 山本 敬 (真駒内・真駒内駐屯地業務隊へ)
 - 柳澤 陽輔 (武山・高等工学校へ)
 - 佐藤 卓 (秋田・第21普通科連隊へ)
 - 田邊 貴大 (横浜・中央輸送隊へ)
 - 西川 達成 (海田市・第46普通科連隊へ)
 - 【第3普通科中隊】
 - 藤井 信次 (豊川・第49普通科連隊へ)
 - 棚町 友一 (伊丹・第36普通科連隊へ)
 - 星澤 翼 (東千歳・第1陸曹教育隊へ)
 - 【令和8年度前期】
 - 【連隊本部】
 - 佐々木 兼吾 (釧路・釧路駐屯地業務隊へ)
 - 阿倍 裕司 (市ヶ谷・中央業務支援隊へ)
 - 鈴木 克弥 (練馬・第1普通科連隊へ)
 - 大谷 真一 (松山・第110教育大隊へ)
 - 松居 友太郎 (瀬戸内・奄美警備隊へ)
 - 野呂 洋紀 (弘前・第39普通科連隊へ)
 - 星 春介 (多賀城・第22即応機動連隊へ)
 - 黒岩 聖士 (信太山・第37普通科連隊へ)
 - 鈴木 結貴 (宇都宮・中央即応連隊へ)
 - 川田 翔太 (市ヶ谷・自衛隊サイバー防衛隊へ)
 - 【第3普通科中隊】
 - 藤吉 廉 (真駒内・冬季戦技教育隊へ)
 - 【第1普通科中隊】
 - 三浦 悟 (俱知安・俱知安駐屯地業務隊へ)
 - 高嶋 大樹 (真駒内・真駒内駐屯地業務隊へ)
 - 永野 真琴 (大宮・第32普通科連隊へ)
 - 齊藤 優希 (海田市・第46普通科連隊へ)
 - 【第2普通科中隊】
 - 星 修 (相浦・第1水陸機動連隊へ)
 - 【第3普通科中隊】
 - 上野 翔平 (釧路・第27普通科連隊へ)
 - 板垣 雄己 (真駒内・冬季戦技教育隊へ)
 - 【令和7年度後期】
 - 【本部管理中隊】
 - 濱田 倫明 (真駒内・第11後方支援隊から)
 - 大木 拓磨 (前川原・幹部候補生学校から)
 - 北村 準基 (高田・第2普通科連隊から)
 - 石井 智也 (新発田・第30普通科連隊から)
 - 遠藤 優太 (相浦・第2水陸機動連隊から)
 - 田中 和孝 (遠軽・第25普通科連隊から)
 - 田中 考樹 (那覇・第51普通科連隊から)
 - 白石 貴志 (松本・第13普通科連隊から)
 - 高橋 直利 (練馬・第1普通科連隊から)
 - 太田 辰哉 (春日井・第10後方支援隊から)
 - 木下 日向 (大久保・第4施設団本部付隊から)
 - 【第1普通科中隊】
 - 奥山 桃太郎 (町・第20普通科連隊から)
 - 島田 和幸 (滝川・第10即応機動連隊から)
 - 小川 康典 (大宮・第32普通科連隊から)
 - 【第2普通科中隊】
 - 加藤 晴之 (真駒内・真駒内駐屯地業務隊から)
 - 櫻庭 和己 (函館・第28普通科連隊から)
 - 稲垣 匡人 (守山・第35普通科連隊から)
 - 【第3普通科中隊】
 - 佐々木 和也 (真駒内・第11旅団司令部から)
 - 1等陸尉 中村 寿誠 (国分・第113教育大隊から)
 - 2等陸曹 山科 昭人 (相浦・第1水陸機動連隊から)
 - 清水 碧 (東千歳・第1陸曹教育隊から)
 - 【令和8年度前期】
 - 【本部管理中隊】
 - 谷口 勇 (真駒内・第120教育大隊から)
 - 清田 達也 (新発田・第30普通科連隊から)
 - 2等陸曹 梅田 篤史 (真駒内・第11旅団司令部付隊から)
 - 3等陸曹 佐藤 彬瑛 (福島・第44普通科連隊から)
 - 麻生 佳希 (秋田・第21普通科連隊から)
 - 川崎 照太 (大宮・第32普通科連隊から)
 - 能代 真裕 (板妻・第34普通科連隊から)
 - 【第1普通科中隊】
 - 2等陸曹 上川 浩史 (市ヶ谷・中央業務支援隊から)
 - 大前 勇気 (真駒内・第52普通科連隊から)
 - 3等陸曹 守政 翔 (山口・第17普通科連隊から)
 - 【第2普通科中隊】
 - 陸曹長 吉川 正寛 (真駒内・第52普通科連隊から)
 - 2等陸曹 小松 翔太 (宇都宮・中央即応連隊から)
 - 窪田 后城 (松本・第13普通科連隊から)
 - 3等陸曹 成田 靖 (弘前・第39普通科連隊から)
 - 田中 勝司 (弘前・第39普通科連隊から)
 - 【第3普通科中隊】
 - 3等陸曹 中島 榛 (真駒内・自衛隊体育学校から)
 - 小田 陽冬 (相浦・第1水陸機動連隊から)
- 令和8年7月28日 現在

防衛省・自衛隊に お勤めの皆様へ

大切な思い出
京王プラザホテル札幌で
増やしませんか

各種ご宴会・ご法要・ご会食など
札幌の老舗総合シティホテルならではの
上質なサービスで
皆様をお迎えいたします。

詳細は 宴会料飲部セールス担当
011-271-1101 まで
お気軽にお問合せください



mononofu sauna



輸入/バレルサウナ施工/グランピング運営&コンサル

株式会社モノミテラス / 西区西野4条10丁目8-1

検索	【公式】札幌グランピング ヴィラ・カルタ
----	----------------------

ケガ・頭痛・腰痛・関節痛の方へ ◇DENBA Health 取次店◇

積雪寒冷地のバレルサウナはもののふさうな

写真: 芦別スターライトホテル/全長4.0m×幅2.1m
サウナ室2200mm×着替え室1100mm×入口500mm

- ・アスファルトシングル防水屋根下部に断熱防水施工
- ・外壁ログ専用保護塗料、内部壁に劣化防止剤塗布

税込み本体価格279万円

- ・薪ストーブ18KW (2重煙突・ストーン付き) 税込み24万円

海外から北海道に弊社が直輸入する製品です。本州企業の狭小な通販タイプとは異にする大型業務用バレルサウナで、道内多数のホテル・リゾート施設の他、最近は個人宅にも納品しております。

(宿泊予約・送迎dr. サウナ大工) 川田：080-6081-3789

陸自18i, 3i, cwct, 1Abn出身

総合保険代理店

ユニオン・エージェントオフィス
Union Agent office.CO.,LTD.

代表取締役
吉 田 晶 英
防衛省担当
大 宮 千 鶴



営業オフィス／〒060-0032 札幌市中央区北2条東3丁目2-4
Prod.23-203
TEL(011) 222-2221 FAX(011) 222-2228
携 帯:080-5723-1794
E-mai : oomiya@union-ao.jp
URL <http://www.union-ao.jp>

All Roads Lead to Roman
～すべての道はロマンに通ず～

D 道路工業株式会社

本社／〒064-8560 札幌市中央区南 8 条西 15 丁目 2 番 1 号
TEL (011) 561-2251 FAX (011) 513-2119
営業所／札幌・日胆・道南・後志・旭川・留萌稚内・十勝・釧路・網走・関東
URL: <http://www.dorokogyo.co.jp/>

債務整理／交通事故／不動産／離婚／相続／刑事 他

初回相談料不要 ・ 秘密厳守 ・ 夜間相談可

石川総合法律事務所

ISHIKAWA GENERAL LAW OFFICE

< ☎ 電話受付時間 >

平日 10:00 ～ 21:00
土・日・祝 10:00 ～ 18:00

TEL. 011-200-1414

〒060-0002
札幌市中央区北2条西2丁目4 1 番地
札幌 2・2 ビル 2 階

弁護士 石川 貴博
(札幌弁護士会所属)



ふたりでつくる手作り結婚指輪

アトリエ Zuii

<https://atelier-zuii.com>

温泉、サウナ、食事。
万の楽しさ、一つの時間。

洞爺湖万世閣
ホテルレイクサイドテラス

湖を眺めて
ゆったりと。

登別万世閣

名湯と
ごちそう。

定山溪万世閣
ホテルミリオーネ

癒やしの
溪谷リゾート。

万世閣ホテルズ

札幌本部 担当：土屋

0570-08-3500



アサヒビール園
はまなす館

ジンギスカン・しゃぶしゃぶ
食べ飲み放題！

【最大888名収容可能】
競技会後の祝勝会・慰労会・
記念祝賀会、忘年会などで
是非ご利用ください。

株式会社Beer Thirty（アサヒビール園白石はまなす館）

札幌市白石区南郷通4丁目南1-1 TEL：011-863-5251

営業担当：本間 TEL：080-2299-5756



SK
CORPORATION

総合ビル テナント 公共施設

定期清掃・巡回清掃
おまかせください。

有限会社 エスケー・コーポレーション

お問い合わせは

■営業所／〒005-0822 札幌市南区南沢2条4丁目1番9号
TEL：011-522-5391 FAX：011-522-5392

■E-MAIL／p-kawa@energy.ocn.ne.jp



Asahi

新・辛口〈生〉

SUPER "DRY"

Asahi 生

SUPER "DRY"

スーパードライ

【ビール】ストップ！20歳未満飲酒・飲酒運転。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんだあとはリサイクル。

すべては、お客さまの「うまい！」のために。アサヒビール株式会社

ひとに健康を、まちに元気を。

健康を、いっしょに育てよう。

もしもの時の保障だけではなく、日常の運動機会の提供から
病気の早期発見・進行予防まで人生100年時代の健康づくりを
サポートします。

明治安田

みんなの健康プロジェクト

明治安田生命保険相互会社 札幌支社 札幌第二マーケット開発室
〒060-0005 北海道札幌市中央区北5条西6-2 札幌センタービル9階
☎011-200-2335 笠原 友美・重吉 成美

Design
Editing
Printing

斬新な美を追求し、
確実に情報を伝え、
思いどおりを型に。

株式会社 横山プリントサービス社

〒063-0830 札幌市西区発寒10条12丁目1-54 TEL(011)669-3915 FAX(011)669-3916



PRODUCE BY 藤城建設／札幌市東区中沼町33番地



NORTH LAND PRIDE
家族を守る家

屋根・壁面で年中太陽光発電 / 蓄電
積雪・災害・停電時 自立運転システム搭載

TEL:011-791-2220



どんなお車も買い取ります！
古い車 車検切れ 走行不能など

抹消登録費用
無料です

(株)南商会



南商会

廃車買取の流れ ▶ 1 買取申込み ▶ 2 引取日時の予約
▶ 3 お車の引取・お支払い ▶ 4 抹消登録

普通車 30,000円 ～ 軽自動車 10,000円 ～ ※価格変更の場合あります

☎ (011) 882-1770 札幌市清田区有明340番5



第18普通科連隊

検索

18連SNS
ぜひご覧ください!!

連隊ホームページ

YouTube

Facebook

X

Instagram

自衛隊について
詳しく知りたい方は、
札幌自衛隊地方協力
本部のホームページを
見てほしいモコ♪

自衛体札幌地方協力本部キャラクター 羊の「モコ」

札幌市自衛隊協力会へ入会しませんか。

札幌市自衛隊協力会とは

自衛隊に対する理解を深め、郷土の安全と自衛隊の健全な発展を期待して活動する団体です。また、会員同士の親睦活動もおこなっています。

会員数は
約1,700名、
全市で約70団体
あります。

札幌市自衛隊協力会の活動の一部を紹介します。

入隊予定者激励会への支援、協力

これからの日本の国防を背負う、自衛隊への入隊予定者を励ますイベントを開催しています。

自衛隊音楽隊による演奏があります。

自衛隊施設見学会の実施

自衛隊への理解を深めるため、会員が企画・募集し、自衛隊施設の見学会を行っています。希望される方にはヘリコプターへの体験搭乗などを行っています。

雪まつり雪像制作部隊への慰問

札幌の冬の一大イベント、「さっぽろ雪まつり」の雪像を制作する、隊員の方々を激励します。

機関紙「もくれん」の発行支援

札幌の人々を守るため、日夜訓練に励む陸上自衛隊第18普通科連隊の活動を紹介する機関紙「もくれん」の発行を支援しています!

1口500円でどなたでもご入会いただけます。
詳しくはお住まいの区の区役所地域振興課へお問合せください。

編集 札幌市自衛隊協力会事務局 TEL 211-2252